

<その他、取組に特徴ある事例>

○集落ぐるみの環境整備

1. 集落協定の概要

市町村・協定名	愛知県岡崎市 大山 <small>おかざきし おおやま</small>			
協 定 面 積 3.6ha	田 (100%)	畑	草地	採草放牧地
	水稲			
交 付 金 額 60万円	個人配分			48%
	共同取組活動 (52%)	電気柵・水路・農道等の管理費		38%
		役員報酬		8%
		会議費		6%
協 定 参 加 者	農業者 12人、非農家1人			

2. 集落マスタープランの概要

従前の景観及び環境を取り戻すべく、集落を流れる河川及び農業用排水路に木炭約800kgを入れて河川の浄化を図るとともに、水田の法面等にあじさい等の景観作物を植栽して環境美化に努める。

また、農家の高齢化に伴う後継者不足による耕作放棄地の発生を未然に防ぎ、営農を維持していくため、JA等の農業法人に作業委託及び農地利用集積を行う。

活動目標としては、集落の実状にあった農業生産体制の確立、鳥獣害対策の実施等、地域住民の意識が一つにまとまるような設定をする。

[活 動 内 容]		
農業生産活動等	多面的機能増進活動	その他の活動
農地の耕作・管理 (田3.6ha) 個別対応	周辺林地の下草刈り (約0.2ha、年2回) 共同取組活動	魚介類・昆虫類の保護 (ホタル群生地保護) 共同取組活動
水路・作業道の管理 ・水路1.5km、年2回清掃・草刈り ・道路1.6km、年2回草刈り 共同取組活動	景観作物作付け (あじさい、かきつばたの植栽) 共同取組活動	水質の浄化 (河川に木炭800kgを入れて浄化) 共同取組活動
獣害防止対策 (3.6ha) (電気柵の保守点検) 共同取組活動		

3. 取組の経緯及び内容

当集落は市の北部に位置し、標高260～350mの山間地で営農しているため、持続的な農業生産活動の維持が危惧されていた。そこで、将来にわたり地域ぐるみでの農業生産活動を維持していくため、ブロックローテーションによる水稻栽培及び地力を増進させるのためのレンゲ作付けに取り組み、耕作放棄地の発生防止を図ることとした。

また、高齢化が進み農地の維持管理が困難になることも予想されたため、集落内での話し合いの場を増やし、農作業の効率化に向けて本事業へ取組むこととし、集落の河川に木炭を入れて浄化を図る等の活動を実施することとした。

○農用地等保全マップ

8割単価での実施のため、作成していない。



木炭による水質浄化された用水路



電気柵の設置

[平成19年度までの主な効果]

- 周辺林地の草刈り、用排水路の清掃、休耕地の保全管理。
- 鳥獣害防止対策（電気柵の保守点検 3.6ha）
- 河川・用排水路等に木炭を投じての水質浄化（水流により木炭が流されないように改良検討中）。